

## 07.アメリカ合衆国のナショナリズムと表現



今年の研修旅行はアメリカ合衆国最大の都市、ニューヨークへ行ってきました。アメリカ合衆国はイギリスの植民地から 1776 年に独立した国家であり、さまざまな国から移民・強制連行された者達作り上げた連邦国家である。

そのような国家を纏める為には、強力なナショナリズムが必要なのであろう。

金融・経済・文化の中心で人種の坩堝であり、世界各国の人、自国他州の人も多く集まるニューヨークの建物内・入り口・街角にはナショナリズムの象徴である国旗が、ところせましと掲げられている。

日本はもとより、今まで研修で行ったどの国よりも顕著に表現され圧倒感さえある。日本人も自国に対するプライド・自国愛をうまく表現できないものかと思わせてしまう。国旗を掲揚すると自国愛が何か違うとらえ方をされてしまう事があるように思われることは悲しいことだ。自国を愛する気持ちがあればこそ他国の事も大事に思い友好関係を築くことが出来るのではないであろうか。

(宮原 直行)